

Reference 7

英抄なし

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出題公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

平2-24453

⑬ Int. Cl.<sup>3</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成2年(1990)2月19日

H 01 M 2/22  
2/28D 6821-5H  
6821-5H

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 考案の名称 鉛蓄電池

⑯ 実 願 昭63-102806

⑰ 出 願 昭63(1988)8月3日

⑱ 考 案 者 中 嶋 孝 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内  
 ⑱ 考 案 者 赤 星 浩 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内  
 ⑱ 考 案 者 岡 本 克 博 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内  
 ⑲ 出 願 人 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地  
 ⑲ 代 理 人 弁理士 栗野 重幸 外1名

⑳ 実用新案登録請求の範囲

機械加工により凹凸部を成形した極板群の棚部と、電槽容器外に延出した端子板の切欠き部を設けた一端とを直接接続した鉛蓄電池。

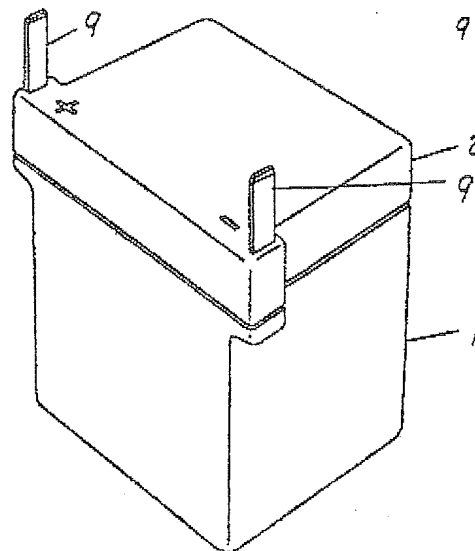
図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例の鉛蓄電池の斜視図、第2図は同鉛蓄電池の断面図、第3図は同鉛蓄電池の棚部の厚みが厚くなった場合の断面図、第4図は同鉛蓄電池の棚部に機械加工により凹凸

部を成形する説明図、第5図は従来例の鉛蓄電池の断面図、第6図は同鉛蓄電池の棚部の厚みが厚くなった場合の断面図である。

1……電槽、2……ふた、3……各セル室、4……極板群、5……陽極板、6……セパレータ、7……陰極板、8……棚部、9……端子板、10……はんだ付け、11……接着剤、12……端子板取付け凹凸部、13……加工機。

第 1 図



1…電槽

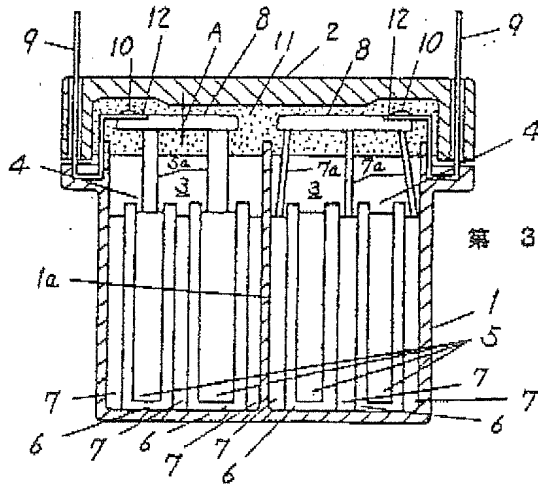
2…ふた

9…端子板

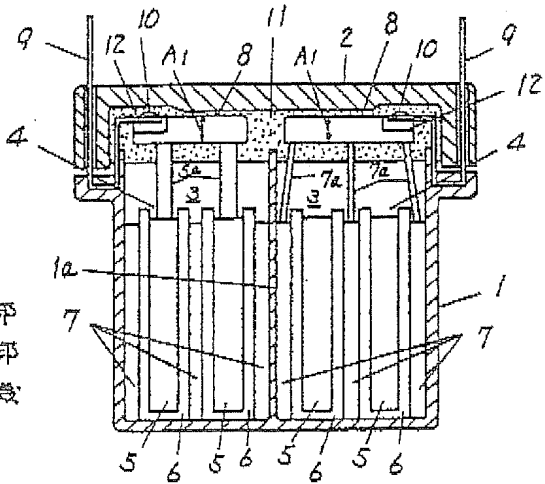
美開 平 2-24453 (2)

第 2 圖

8 --- 糊部  
11 --- 接着剂

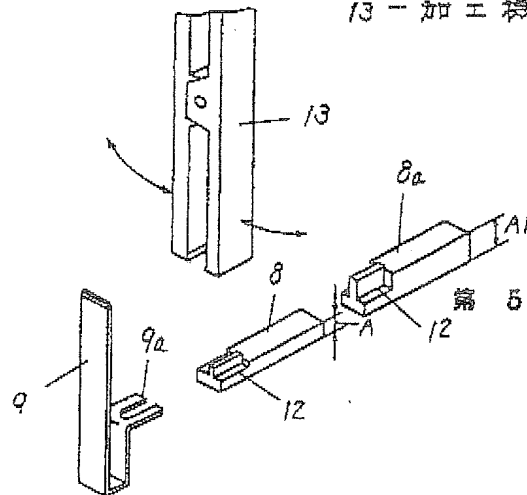


第 3 圖

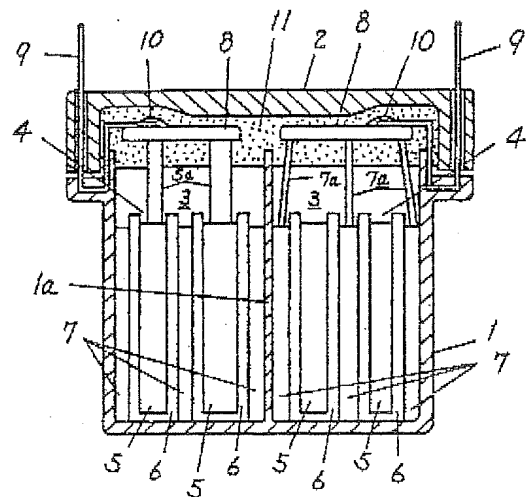


第 4 圖

9a --- 切口部  
12 --- 凹凸部  
13 --- 加工機



第 5 圖



実開 平2-24453(3)

第 6 図

